

記者発表（資料配付）				
月日(曜日) 時間	担当課・班	電 話	発 表 者	その他の発表 資料配付先
4月12日 (水) 14:00	社会教育課 施設・管理班	078-362-9434	課長 土屋 由利子 (主幹 茶谷 剛安)	文部科学省
	高校教育課 教育指導班	078-362-9444	課長 清瀬 欣之 (主幹 大角 謙二)	

平成 29 年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）に対する 文部科学大臣表彰の被表彰者の決定について

1 趣旨

平成 13 年 12 月に公布・施行された「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、子どもの読書活動の一層の推進を図り、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めることを目的として、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について優れた実践を行っている学校・図書館・団体（個人）を文部科学大臣が表彰する。

2 被表彰学校・図書館・団体（個人）

平成 29 年度は、兵庫県から推薦の下記 3 校、1 館、2 団体の表彰が決定した。

学 校	加古川市立氷丘小学校
	姫路市立菅野中学校
	武庫川女子大学附属高等学校
図 書 館	播磨町立図書館
団 体	ユニットL
	野口小学校図書館ボランティアグループ

※ 今回の全国被表彰学校及び図書館、団体（個人）数については以下のとおり

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 被表彰学校数 | 134 校 |
| 2 被表彰図書館数 | 50 館 |
| 3 被表彰団体・個人数 | 団体 49 団体・個人 5 名 |

3 表彰式

「子ども読書の日」記念 子どもの読書活動推進フォーラムにて表彰

- (1) 期日 平成 29 年 4 月 23 日（日）
- (2) 主催 文部科学省、独立行政法人国立青少年教育振興機構
- (3) 会場 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター

(参考) 活動の概要

(1) 加古川市立氷丘小学校

当該学校では、必読図書の提示、集会等での視覚教材等を活用した読み聞かせ、給食時間を活用した読み聞かせ及び児童参加による図書選考会など、読書に対する啓発において、特色のある取組を実施している。読書活動を一層推進し、保護者及び地域の読書ボランティアと連携した取組を実施しており、「引き継ぎノート」を活用することで児童の読書状況の共通理解を図るなど、きめの細かい指導を行っている。

(2) 姫路市立菅野中学校

当該学校では、10年前から全校一斉で朝読書を実施しており、生徒の読書習慣定着などの成果を上げている。また、昨年度からの学校司書設置に伴い、図書館での読み聞かせを行い、生徒の読書活動への関心を高める取組を行っている。学校図書館における工夫として、季節、教科の宿題、読書週間等に合わせテーマを定め、それぞれの推薦図書コーナーを設置し、生徒の読書活動への啓発を積極的に進めている。また、図書選定に生徒を参加させることにより、主体的に読書活動に取り組む姿勢を育成している。

(3) 武庫川女子大学附属高等学校

当該学校では、入学時の図書館オリエンテーション、朝の読書、ビブリオバトル、図書館情報委員の活動など、読書活動を促進する特色ある取組を展開している。特にオリエンテーションは数十年の長きにわたり実施しており、早期から計画的に図書館利用の推進を図っている。さらには、読書活動を一層推進するため、自校の特色を生かし、大学の図書館と連携したビブリオバトル等の工夫ある取組を、図書情報委員の生徒が中心となり積極的に行っていることも大きな特徴である。

(4) 播磨町立図書館

播磨町立図書館は、子どもの読書環境の整備及び子どもの読書活動推進のための多種多様な事業展開に尽力している。特に子どもの「調べる力」の強化に寄与している。また、ボランティアとの連携を強化し、住民参加の場を提供し、地域のボランティアと子どもの読書習慣の推進事業を展開している。図書館をボランティア自身の生涯学習の機会とすることで、町全体で子どもの読書活動を推進する仕組みづくりに貢献している。

(5) ユニットL (川西市)

推薦団体は、平成20年4月に地域全体で学校を支援する事業として始まった川西市学校支援地域本部事業において、学校と地域とをつなぐ地域コーディネーターとして、これまで特に各学校の図書ボランティアの充実に力を注いできた。また、自らも図書ボランティアとして各校で読み聞かせや、授業支援等を活発に行ってきた。さらに4年前から各校に配置された学校図書館司書の資質向上を図るため、ブックトークや学校図書館運営等の研修会の企画・実施に取り組んでいる。

(6) 野口小学校図書館ボランティアグループ (加古川市)

推薦団体は、保護者を中心にOBも参加して結成され、小学校の学校図書館を主な活動拠点とし、学校をはじめ関係機関と連携し、読書環境づくり及び子どもと本をつなぐ活動を核として幅広く活動し、学校の教育活動に貢献している。メンバーが学校図書館アドバイザーとして調べ学習に役立つ情報や図書を学校側に提供したり、学校の要望を汲んだ活動を取り入れたりしている。